

## 事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	消防に関する施設:災害時用発電機購入				
補 助 事 業 者 名	木更津市長				
実 施 場 所	木更津市中央一丁目11-1 ほか45箇所				
補助事業の成果の目標	<p>災害が発生した場合、行政は人命救助・水防・火災延焼防止等の活動を行うと共に、避難者を受入れ、その生活の援護を行う義務があります。</p> <p>本事業は、市有施設である避難所にインバーター式単相発電機を新たに購入し、災害時の避難所開設までの時間を短縮することともに、避難所の生活環境の改善を図り、地域住民が安心して暮らせる環境の創設を目標としています。</p> <p><b>【参考指標】</b>  木更津市住民基本台帳人口 135,767人(令和4年4月1日現在)  想定避難者数 47,748人(木更津市地域防災計画)</p>				
補 助 事 業 の 内 容	災害時用発電機購入				
補助事業の始期及び終期	令和4年度				
事業費及び交付金額		3年度	4年度	5年度	計
	事業費	円 —	円 7,438,200	円 —	円 7,438,200
	交付金額	—	6,000,000	—	6,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価]  災害用備蓄用品を購入したことで、避難所の生活環境の改善、及び停電時における避難所の開設、運営対策を図ることができたため、地域の区長からは、「避難所における生活環境が改善されたことで、安心して避難することができる。」、「避難所を開設する際に必要となる電力、照明の確保ができたことで、地域の住民からも安心だとの声が上がっている。」など好評をいただいていることから、地域住民が安心して暮らせる環境が創設されていると判断する。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況]  当該事業について市民に周知するために、木更津市公式ホームページ上で事業の実施状況を掲載している。また、市の広報誌、広報ささらづ2月号に掲載する。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	今後も災害時に正常に機能することができるよう、適正な維持管理を図っていく。				
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				